

熊本女子大学

国 文 研 究

平成二年

第三十六号

熊本女子大学国文談話会

国文研究

目次

天草版平家物語の動詞について	江口 正弘	1
—— 連体形の終止形化を中心に ——		
中国人学生の日語学習における問題点について	松下 教子	14
江戸期裁判物における西鶴の脚色		
—— 「三方一両損」の流れを中心として ——	木村 祥子	24
外来語に於ける意識の変化	五十住有香	34
『兩月物語』		
「吉備津の釜」をめぐって	建川 克子	50
「今鏡」の語彙論的一考察	竹原由美子	58
「紫式部日記」に関する一考察	知北美智子	75
泉鏡花『高野聖』論		
—— 異界の二面性を中心に ——	福原恵美子	84
「後鳥羽院と定家」		
—— 天才的両歌人の関わり ——	山崎 圭子	92
朝鮮祥明女子大学校短期学生研修団への特別講義	馬場 良二	103

平成元年度卒業論文題目一覧

受贈雑誌一覧表

新刊著書の紹介

平成二年度国文学科講義題目